

## 令和7年度仙台市障害福祉分野のICT導入モデル事業補助金実績報告書

社会福祉法人なのはな会では、標記補助金を活用して以下のとおりICT機器を導入しましたことをご報告いたします。

### □補助金を活用した事業所

- ①ライムライト（短期入所事業）
- ②こまくさ苑（生活介護事業）
- ③グループホーム・なのはな（共同生活援助事業）

### □導入内容及び実績報告

#### ①ライムライト（短期入所事業）

【導入内容】AI連携ボイスレコーダー「PLOUD NOTE」 3台

【実績報告】AI連携ボイスレコーダーによる会議録の自動作成に活用しています。録音された音声から、AIが「逐語録（文字起こし）」・「要約」・「マインドマップ」を生成、これらを会議録として活用しています。各種会議や委員会活動における記録作成業務の省力化を図ることで、職員の業務負担の軽減と利用者支援に充てる時間の創出に繋がっていきます。

---

#### ②こまくさ苑（生活介護事業）

【導入内容】特定小電力トランシーバー（インカム） 25台

【実績報告】行動障がいにより様々な配慮が必要な利用者様、医療的ケアが必要な利用者様、高齢により生体動作の多くで介助が必要な利用者様など、様々なニーズのある利用者様に対して適時、適切な支援・介助を提供するために職員がタイムリーに情報の伝達・共有をおこなう必要があります。導入したインカムによって、職員間のスムーズな連携が促進できます。これにより、利用者様の安全や安心だけではなく、職員が安心して支援に従事することにつながり、職員の負担軽減と離職防止（人材確保）にも資するものと考えています。

---

#### ③グループホーム・なのはな（共同生活援助事業）

【導入内容】ブルーオーシャンノート（介護記録システム） 6ライセンス

【実績報告】手書きでおこなっていた支援記録等の書類作成業務が、タブレット端末で簡単に入力できることで、職員の業務負担軽減につながります。また、クラウド化されたシステムにより、事業所間あるいは職員間の情報伝達・共有が効率的におこなうことができます。これにより、入居者様に対して適時、適切な支援を提供していきます。